

日本経済新聞社と就職・転職支援の日程HRは大学イメージ調査を実施した。上場企業と有力非上場企業の人事担当者に、採用した学生から見た大学の

イメージなどを聞いた。人手不足を背景に新卒採用では学生優位の売り手市場が続いているが、その中でも企業が「採用を増やしたい」大学のトップは秋田大学だった。総じて地方の国立大学が人気で、2位に岩手大学、4位に弘前大学が並んだ。

採用を増やしたい大学(%)

順位	大学名	割合
1	秋田大学	78
2	岩手大学	75
3	九州工業大学	74
4	弘前大学	73
5	宇都宮大学	70
6	北里大学	69
7	国土舘大学	63
8	名古屋大学	62
9	東京電機大学	61
9	長岡技術科学大学	61
9	鹿児島大学	61
9	大阪工業大学	61

採用増やしたい 地方国立大が存在感



インドネシアの鉱山で実習する秋田大学の学生たち

企業に過去2年間に正社員として採用実績のある大学について「今後採用を増やしたいか」と聞いたところ、秋田大学の採用実績のある企業のうち78%が「増やしたい」と回答した。

秋田大学は「PBL課題解決型学習」を取り入れ、学生が能動的に参加する教育を積極的に進めている。座学と実習を一体化して学ぶ「学生自入プロジェクト」に力を入れており、「学生が自ら考えて行動する力を身につけている」（同校）。「地場産業である金型技術（電機）など、学生

企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査総合ランキング

順位	大学名	総合得点
1	東京大学	32.95
2	京都大学	32.65
3	九州大学	32.31
4	一橋大学	32.03
5	慶応義塾大学	32.02
6	早稲田大学	31.64
7	横浜国立大学	31.55
8	名古屋大学	31.20
9	大阪府立大学	31.18
10	東北大学	31.16
11	大阪大学	31.09
12	北海道大学	30.97
13	東京工業大学	30.91
14	秋田大学	30.79
15	千葉大学	30.70
16	東京外国語大学	30.67
17	筑波大学	30.57
18	名古屋工業大学	30.46
19	上智大学	30.44
20	東京農工大学	30.41

首位・秋田大 積極性を評価

調査概要 全上場企業と一部有力非上場企業470社に、2015年4月17年3月の2年間で新卒正社員として採用実績のある大学を多い順に10校まで挙げてもらい、「学生のイメージ」と「大学の取り組み」と「大学のイメージ」を聞いた。調査は日経リサーチを通じて17年2月20日～3月24日に実施。有効回答数は847社だった。

ランキングの集計方法 ランキングの集計方法として、学生イメージ12項目、大学の取り組みイメージ7項目について、当てはまるかどうかを6段階で評価してもらった。得点は非常に当てはまる10点、当てはまる8点、やや当てはまる6点、あまり当てはまらない4点、当てはまらない2点、全く当てはまらない0点として集計した。

点、当てはまらない2点、全く当てはまらない0点として集計した。

学生イメージの集計では、各項目の合計得点を有効件数で割った平均値を算出。全項目を「行動力」「対人力」「知力・学力」「独創性」の4側面に分けて、それぞれの平均値を出した。総合ランキングは4側面の平均値を足し合わせた。大学の取り組みイメージは各項目の合計得点を有効件数で割り平均を出した。

ランキングの対象 採用実績の多い順に挙げてもらった455校を回答数の多い順に並べ、回答数が一定水準以上に達した142校。

意思疎通を重視 イメージとは別に、採用選考で重視する項目も聞いた。「非常に重視している」「重視している」を合わせた回答が93%と最も多かったのは、「コミュニケーション能力が高い」だった。「主体性がある」（89%）、「熱意がある」（87%）が続いた。同僚と意思疎通をはかりながら協力して仕事に取り組める学生が求められている。

「高い教養を身につけている」（20%）や「着眼点が良い」（29%）は重視されていなかった。

今回の調査の詳細は、

7日発売のムック「価値ある大学2018年版」（日経HR）でまとめています。